

平成 27 年村上市議会第 1 回定例会
一 般 質 問 通 告 書

質 問 順

2月27日(金) 午前10時開会	1	尾形修平	1ページ
	2	山田勉	2ページ
	3	大滝久志	4ページ
	4	片野鉄雄	5ページ
	5	姫路敏	10ページ
3月2日(月) 午前10時開会	6	木村貞雄	11ページ
	7	本間清人	13ページ
	8	佐藤重陽	15ページ
	9	川村敏晴	16ページ
	10	長谷川孝	18ページ
3月3日(火) 午前10時開会	11	竹内喜代嗣	20ページ
	12	渡辺昌	23ページ
	13	板垣千代子	25ページ
	14	鈴木いせ子	26ページ
	15	滝沢武司	28ページ
3月4日(水) 午前10時開会	16	小杉和也	30ページ
	17	相馬工イ	32ページ

一 般 質 問 通 告 書

質問議員(2 番) 尾 形 修 平

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 子ども・若者総合サポート会議の取り組みについて	去る2月1日号の市報で告知されました「村上市子ども・若者総合サポート会議」の今後の取り組みについて具体的にお聞かせください。	市長職務 代理者 教 育 長
2 人材バンクの取り組み状況について	<p>昨年第2回定例会において提案しました、本市における「人材バンク」についての進捗状況をお聞かせください。</p> <p>また、合併前に旧市町村単位で交流が行われていた首都圏および関西圏における「ふるさと会」とは現在どのような交流が行われているのでしょうかお尋ねします。</p>	市長職務 代理者 教 育 長
[メ モ]		

一 般 質 問 通 告 書

質問議員(24番) 山田 勉

質問事項	質問要旨	答弁者
1 下海府地区の現状について	<p>下海府地区の現状把握を目的として、平成27年1月26日、経済建設常任委員会で閉会中事務調査を実施してまいりました。</p> <p>道路の陥没や海岸浸食のため、このような状態では大きな津波が襲来したら大変なことになると思います。また、海からの漂着ごみのため、川や水路の流れに支障をきたしていることから、すぐにでもごみを撤去しなければなりません。</p> <p>県道、市道の管理者がお互いに早く話し合い、対応していかなければならないと思いますが、市のお考えを伺います。</p>	市長職務代理者
2 基金の状況について	<p>合併時の財政調整基金の残高は17億9153万円、社会福祉基金や義務教育施設設備整備基金など目的別基金の合計は、13億6388万円でしたが、平成26年度末にはどのくらい見込まれるのか伺います。</p>	市長職務代理者
3 荒川地区の公共施設について	<p>荒川総合体育館の施設であるトレーニングルームは、1日15人以上使用しているようですが、ほとんどの器具は使用できない状態であります。大変危険であるので、どのように点検しているのか伺います。</p> <p>トレーニング施設の不具合による事故が起きた場合、市の対応はどのようになるのでしょうか。</p> <p>新しいトレーニング器具を導入することにより体育館の利用者が増加すると思いますが、新しい器具を設置する予定があるか伺います。</p> <p>荒川地区公民館は、特に冬は寒く、暖房がよく効きません。温風ヒーターをかけても寒い。もう</p>	市長職務代理者

	少し暖かくならないものかと思います。利用者からも寒くて何とかならないかとの声がよく聞かれます。対応について伺います。	
--	--	--

[メモ]

一 般 質 問 通 告 書

質問議員(23番) 大 滝 久 志

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 村上総合病院の建設について	村上総合病院の建設について、市からの支援は総額20億円を限度とし、建設用地は村上総合病院・瀬波病院合同運営審議委員会で駅西が候補地として選定されてから、話が進んでいないように思うのですが、何が原因なのか伺います。	市長職務代理者
2 学校教育について	<p>先日の新潟日報によると、2013年度に体罰を理由に処分された教員が前年比4人から28人になったと報道がされましたが、体罰は今もあるのですか。</p> <p>道徳教育でいじめは防止できますか。道徳を「特別の教科」として道徳心という「心」を数値評価ではなく記述評価するそうですが、心をどう評価するのですか。</p> <p>このたびの地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正により市長が教育長を任命する等々、教育委員会と市長の関係が変化することとなりますが、市長の権限強化になると思いますが、教育長の考えを伺います。</p>	教育長
[メモ]		

一 般 質 問 通 告 書

質問議員(25番) 片野鉄雄

質問事項	質問要旨	答弁者
1 村上市中小企業振興基本条例の制定について	<p>人口動態を見ると今から106年前、明治42年(1909年)の村上市岩船郡(当時は岩船郡)の人口は6万9859人(男3万3736人、女3万6123人)でありました。</p> <p>旧村上市が合併した直後、昭和30年(1955年)の郡市の人口は、10万7137人となり、そして現在村上市は6万4572人と関川村は5935人、粟島浦村は367人で合計7万874人です。</p> <p>村上市の人口は毎年約900人くらいずつ減少していますが、これをくい止める一番有効な手立ては、雇用の場の確保と充実、家族を養い生計を立てられる基盤があることと思います。</p> <p>昨年8月に経済建設常任委員会の所管事務調査として、この問題に詳しい慶應義塾大学の植田浩史教授をお招きし、商工業界の方々と一緒に「中小企業振興基本条例研修会」を開催しました。</p> <p>民間企業の景気が設備投資や個人消費に影響を与えますので、地域経済の活性化と産業の発展に中小企業の存在は欠かせません。</p> <p>この条例は地域ぐるみで大切な中小企業を重視し応援するという「宣言」でもあり励ましでもあります。</p> <p>村上市でも新年度内に「中小企業振興基本条例」を制定する考えはないでしょうか、お伺いします。</p>	市長職務代理者
2 (仮)「村上市屋台職人制度」の創設について	<p>先般2月15日に村上市建築組合の主催で、第1回「まつり屋台・大八車」職人研修会が村上高等職業訓練校で開催され、32人の参加者がありました。</p> <p>村上市内の屋台の修理や製作には、屋台大工、屋</p>	市長職務代理者

<p>3 住宅等リフォーム補助事業について</p>	<p>台塗り師、屋台彫師や漆かき師などの職人が必要で、伝統ある村上まつりを残していくためにも若い後継者を育てていかなければならないと思います。</p> <p>今年秋には「全国山・鉾・屋台保存連合会」の保存修理部会が村上市で「祭屋台等製作修理技術」の研修大会を開催します。</p> <p>「村上まつり保存会」は、現在、保存連合会の準会員として毎年全国各地で開催される総会に参加し活動していますが、文化遺産を活かした地域振興と後継者育成の見地から、地方創生の趣旨にかなうように(仮)「村上市屋台職人制度」を創設し、村上市郷土資料館展示の屋台を、屋台職人がほぼ年中修復手入れするための予算化と、それを観光客にも見ていただくようなアイデアを検討する考えはないでしょうか。</p> <p>ぜひ前向きのご答弁をお願いします。</p> <p>これまでも「建築関連工事の補助事業」を村上市でも作ったらどうでしょうかという趣旨の一般質問をさせていただきましたが、地方の人口減少対策、景気対策は待ったなしです。</p> <p>市長の答弁は「景気対策としては次世代に引き継ぐ社会資本の整備にあてるべき」、また「村上市では他の制度「村上市産材利用住宅等建築奨励事業」や「プレミアム商品券」も該当できるので住宅等リフォーム補助事業は考えていない」というものでした。</p> <p>2013年度の「全国建築総連」の調査では、住宅等リフォーム補助事業を全国で6つの県と556の自治体が行い、新潟県でも15市と3町と3村が導入しています。</p> <p>このたび村上市建築組合から制度創設の陳情書が議会に出されましたが、公費3000万程度の規模で住宅等リフォーム補助事業を国の地方創生事業として取り込むことはできないでしょうか。</p> <p>内容については、施工業者は市内の業者に限り、申請・報告の手続きをできるだけ簡便にします。そ</p>	<p>市長職務 代理者</p>
---------------------------	---	---------------------

	<p>して新発田市等のように工事費10万円以上を対象、20%補助、上限20万円とします。また公共下水道への切り替えの場合も対象とし、その場合は上限を10万円にしていかがでしょうか。</p> <p>1年間に約100万の工事が150件市内に出回れば、地元の建築関連の方々の景気対策、雇用対策にもなり、また低迷している下水道の水洗化率も向上するのではないのでしょうか。前向きに検討するお考えはないか伺います。</p>	
<p>4 村上城跡整備関係について</p>	<p>歴史的遺産を活かし、地域活性化と観光振興を図ることの重要さは論をまちません。以下について伺います。</p> <p>平成10年度から始まった「村上城跡石垣修繕工事」の事業費のうち25%の県補助分が平成17年度より、当時の県の災害復旧の関係でカットされてきました。既に10年を経過しましたが、県に県補助分のお願いをされているのでしょうか。また見通しについてお聞かせください。</p> <p>お城山に登る人や村上城跡の来訪者、また観桜会等のイベント時には駐車場が無くて困っています。整備計画の基本方針では「歴史と文化をテーマとした観光地」もうたわれています。近くの民有地を確保し駐車場を造るべきではないでしょうか。市の考えをお聞かせください。</p> <p>城跡整備の年次計画では「石垣修繕整備」の目安が平成17年度までとなっていますが、石垣修繕の今後の予定と城主居館跡地の遺構調査はいつごろから始まるか伺います。</p> <p>「村上城復元整備」の事業資金については、今後村上市民のみならず、県内外の村上市出身者、さらには全国へ発信して、呼びかけて取り組む等検討する考えはあるのでしょうか。</p>	<p>教 育 長</p>
<p>5 都市計画道路泉町羽黒町線について</p>	<p>都市計画道路泉町羽黒町線の大町、小町地区について、市は今年度「歴史的風致維持向上計画策定委</p>	<p>市長職務代理者</p>

員会」を設置し都市計画道路の見直しも行っていく方針ですが、長年この問題に関心をもって円満解決を図るべく心を砕いてきた立場として下記についてお伺いします。

市は平成15年度に発足した「村上市中心市街地における道路のあり方研究会」の提言と平成18年度の「歴史的環境整備街路事業調査業務委託報告書」略称「歴みち調査報告書」を基本に、道路幅員10.5mとし、国指定文化財のお城山や若林家住宅、そして旧武家町、町人町、寺町の歴史的風致を活かし「歴史的まちづくり法」による整備を進める考えと思われませんが、「道路のあり方研究会の提言」が出された後、道路拡幅賛成の方々から、激しい反対運動が起こり、平成17年11月「大町小町区間を現行通り早期整備促進」の要望書、平成18年5月に「現行通り早期整備促進」の嘆願書が大町小町各住民の署名嘆願文付きで市や関係者あてに提出されています。

「道路のあり方研究会」の提言は「県をはじめ地元住民も交えまとめた」という説明ですが、私が何回か傍聴させて分かったことは、拡幅を主張する人の意見は「まとまらないから」との理由で反映させない審議のやり方でした。

また「歴みち調査報告書」は拡幅する考えや妥協する考えは毛頭なく、最初からほぼ現状維持に近い「側溝を含めて10.5mにもっていくやり方」であったことが良く分かりました。

そのために地元の拡幅賛成者からは激しい拡幅要望運動が起こりました。そのため平成18年8月に行った大町、小町の住民アンケートでは「歴みち調査報告」の10.5mにする案に対しても賛成の人は33.1%しかなく、平成20年1月16日の同アンケートでも賛成の住民は54.8%でした。

今後、都市計画道路を見直し、現在の都市計画から外すにしても、歴史まちづくり法で10.5mの整備を進めるにしても、大方の関係者の同意が必要となります。市は一方の考え方だけに固執せず

「和を以て貴しと為す」の発想で調和ある方策を検討する気はないでしょうか。

県は街路事業に対して「県が主体的に進めるのではなく、村上市と地元からお話があれば、県がお手伝いをさせていただく立場」との説明でした。今年度立ち上げる「歴史的風致維持向上計画策定委員会」で、現在大町、小町の道路に面している4者が所有する登録文化財の移動や幅員を12mにして歴史まちづくり法に合致する方策を検討する考えはないでしょうか。

市は大町区からの補償費の質問に概算金額の回答をされているが、幅員を10.5mにした場合、私の試算では間口5.5mで木造2階建て店舗併用住宅が1.5mかかった場合の補償額は、土地、建物、アーケードで概算200万円です。この他に市は「公共的補償」として1戸当たり、または1㎡当たりいくらの補償を考えているか教えていただきたい。

新潟県都市計画ガイドラインには「兵庫県南部地震では、幅員12m以上の道路が火災時の延焼防止に大きく寄与した」と、見直しの指針に示しています。また大滝市長もそのことを重視していたと私は理解をしています。法的根拠のない、また住民のほとんどが賛成しているわけでもない「歴史まちづくり法」を根拠に行政を進めることには無理があるのではないのでしょうか。

現在考えている「歴史まちづくり法」による整備は、市が約1/3～1/2負担しなければならないと思われませんが、市の「財政事情」も考慮し、また「防災安全対策」からも、一方の主張に偏ることなく、幅員を約12mとし、市負担の無い「県の街路事業」で歴史的風致を維持活用し、円満解決を図る方策を検討する考えはないのでしょうか。

[メモ]

一 般 質 問 通 告 書

質問議員(16番) 姫路 敏

質問事項	質問要旨	答弁者
1 医療と福祉について	<p>村上市施政方針では、「障がい者の日常生活及び社会生活を総合的に支援してまいります」とありますが、具体的にはどんなことか聞かせてください。</p> <p>また、平成27年度から人間ドック助成も実施されるわけですが、申込者数の現況、ならびに金額を1万円とした理由を聞かせてください。</p>	市長職務代理者
2 過疎集落への支援について	<p>村上市では人口減少によっていわゆる限界集落到ち込む集落も増えております。このような集落に対して、どのような支援を行っていくのか聞かせてください。</p> <p>特に山北地区の公共交通網の整備、合併処理浄化槽への支援などの現況について聞かせてください。</p> <p>また、山北地区における山北徳洲会病院の役割を、どのように認識しているのか聞かせてください。</p>	市長職務代理者
3 村上総合病院の新築移転について	<p>新築移転に関しては、本年3月末までに計画を示せると説明されておりますが、その後何かのアクションがありましたか。伺います。</p>	市長職務代理者

[メモ]

一 般 質 問 通 告 書

質問議員(13番) 木村貞雄

質問事項	質問要旨	答弁者
1 子育てと学校教育について	<p>子育てと学校教育は非常に関連があります。</p> <p>近年、認定こども園として認可を受けている施設もありますし、また、学校教育課を子ども教育課への組織体制を変えて子育て支援に力をいれている自治体もあります。</p> <p>質の高い保育を実現するためにも幼児教育と幼児保育に大いに期待するとともに、学校教育のさらなる向上と、モラルの高い社会人を育てるためにも、幼児教育と幼児保育については、学校教育課で所管した方が良いのではないかと思います。以前にも質問したことがありますが、あらためて考え方をお聞かせください。</p> <p>小中学校の統合については、村上市立小・中学校望ましい教育環境整備検討委員会において検討されております。</p> <p>その進捗状況をお聞かせください。特に平成19年度に旧神林村において答申された小・中学校統合については、合併後もそのまま引き継がれております。</p> <p>国では教育改革を進めておりますが、整備統合について今後どのような形で進めていかれるのかお聞かせください。</p> <p>文部科学省では、教科に格上げする道徳の小学校、中学校の学習指導要領改定案を公表しております。</p> <p>今までの教材を読むだけの読み物道徳から、考え、議論する道徳への転換を図りたいとしているようであります。</p>	教育長

	<p>この実施は2018年度以降としておりますが、文部科学省では2015年度から新指導要領の内容を先取りした授業も可能とのことですが、教育長はどのような考え方で進めていかれるのかお聞かせください。</p> <p>防災教育について、新潟県防災教育プログラムが昨年完成し、小中学校に配布され、「自ら生きる力を育む防災教育が始まっておりますが、実際の市の取り組みについて詳しくお聞かせください。</p> <p>低所得世帯の子どもの進学や学力向上を後押しする動きが全国で広がっておりますが、本市における児童・生徒のいる生活保護対象世帯数と、また、どのように支援されているのか支援策についてお聞かせください。</p>	
<p>2 村上総合病院の新築移転と周辺整備について</p>	<p>村上総合病院の計画が遅れておりますが、その要因をどのように考えておられますか。</p> <p>村上駅の東西のまちづくりが進められておりますが、将来的なことを見通した道路計画、また、それに対して現在の道路の活用の方法等はどのように考えているのかお聞かせください。</p>	<p>市長職務代理者</p>
<p>3 上水道事業について</p>	<p>神林地区（南大平・指合・河内簡易水道）上水道統合計画の概要と総事業費についてお聞かせください。</p> <p>市で未改良の水道管（石綿管）の延長はどのくらい残っていますか。また、その整備計画はできているのかお聞かせください。</p>	<p>市長職務代理者</p>
<p>[メモ]</p>		

一 般 質 問 通 告 書

質問議員(5 番) 本 間 清 人

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 火災や災害などの対策と支援について	<p>本年度の出初め式において、村上市消防団長から火災ゼロを目指すとの力強いあいさつがありました。が、残念ながら火災が発生してしまいました。</p> <p>火災予防については、地元消防団、町内会、自主防災組織などでも啓発活動を行っておりますが、各家庭で気を付けていただくしかありません。</p> <p>そこで被災者救済の立場から、行政として火元の方や被災された方などへの支援はどのようになっているかお聞きします。</p>	市長職務代理者
2 介護サービスについて	<p>2月11日に、新潟市江南区曙町にある株式会社イシカワの住宅展示場において、「社会福祉法人 夢のみずうみ村」という山口県山口市でデイサービスセンターを運営する会社が、新潟に来年度フランチャイズ化して施設を開所するための説明会があり、友人の紹介で行ってきました。</p> <p>施設の運営方針は、利用者自身の能力を伸ばす「生きがい養成所」であり、利用者個人のプログラムが中心となった介護メニューに対応するためスタッフ育成に取り組んでおり、一般の介護施設とはまったく違う印象を受けました。</p> <p>村上市も高齢社会の中で介護サービス事業は欠かせない事業の1つですが、職員の教育や業者の研修などはどのように行っているのかお聞きします。</p>	市長職務代理者
3 市長職務代理について	<p>市長の病気療養の間、副市長が市長職務代理者となりましたが、告示には当分の間となっています。予定期間などの詳細は公表されないのでしょうか。</p> <p>また、市長職務代理者として事務執行の際、支障</p>	市長職務代理者

	になるようなことはないかお聞きします。	
--	---------------------	--

[メモ]

一 般 質 問 通 告 書

質問議員(20番) 佐藤重陽

質問事項	質問要旨	答弁者
1 地方版総合戦略と村上市総合計画の関係について	<p>施政方針冒頭で、国で制定された「まち・ひと・しごと創生法」を受け、「地方版総合戦略」の策定作業を進め、合わせて「第1次村上市総合計画」の見直しを行うと述べております。その見直しにあたっては、地域間競争に勝ち抜き、若い人たちが明るく、生きがいのある未来を抱くことのできるような、思い切った施策を盛り込みたいと述べています。</p> <p>策定される「地方版総合戦略」と見直しされる「村上市総合計画」の関係について、また、今後の具体的な作業工程についてお聞かせください。</p>	市長職務代理者

[メモ]

一 般 質 問 通 告 書

質問議員(6 番) 川 村 敏 晴

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 地方創生のための交付金に対する本市の取り組み方について	<p>国の経済対策の柱とする地方自治体に向けた新しい交付金の1つである地域生活等緊急支援のための交付金「地方創生先行型」について、具体的な市の取り組みについて伺います。</p> <p>この先行型については、申請期間が短く、事業申請に苦慮していると聞きますが、具体的な申請事業とは何ですか。</p> <p>各支所単位においても、地域活性として、それぞれ目玉と思っている事業があるのではないかと考えられますが、支所ごとに申請事業の精査はなされたのですか。</p> <p>今後5カ年計画を策定するに当たって、市民からの地域おこしのアイデアを募るようなことはしないのですか。</p>	市長職務代理者
2 市内体育施設の活用の今後の在り方について	<p>本市においては、小中高校生の各種スポーツ大会において、県大会のみならず、全国大会や世界大会まで出場し、さらに上位入賞するなど目覚ましい成果を上げる大勢の選手たちが出現しております。</p> <p>しかし市内各地に存在する各スポーツ施設は、経年により施設修理や建て替え期を迎えている施設もあります。地域のスポーツ振興と今後の施設管理についてのお考えをお聞きします。</p> <p>地域においては、スポーツ少年団や体育団体等で施設利用が希望どおりできないなどの、練習不足への不満の出ているところもあります。市内にある県立高校の体育館等の市民解放はなされているのですか。</p> <p>荒川総合体育館の建て替え計画が市総合計画に</p>	市長職務代理者

<p>3 村上市の子育て支援の在り方について</p>	<p>登載されていますが、利用頻度の多い地区体育関係者との意見交換はなされているのですか。</p> <p>本市でも、「子ども・子育て支援事業計画」を策定し子育て支援の充実を主張していますが、未満児保育の受け入れ施設の不足等で、子育て世代に不安の声も聞かれますが、本市の現状をお聞かせください。</p> <p>3才未満のお子様を育てながら、ご両親が仕事をしていたり、仕事を探しているご家庭で保育を希望されている場合、希望する時期や保育園で保育が可能な状態ですか。</p> <p>出産時に未満児を連れて里帰りされているご家庭で、一時預かりを希望される場合の、本市の対応力はどの程度ですか。</p>	<p>市長職務代理者</p>
----------------------------	--	----------------

[メモ]

一般質問通告書

質問議員(17番) 長谷川 孝

質問事項	質問要旨	答弁者
1 子育て支援について	<p>人口減少対策として、子育て支援は重要な施策の1つであり、その一環として、子ども医療費助成の対象範囲が、今年9月から満18歳に達する年度の3月31日まで拡充されることは非常に喜ばしいこととあります。</p> <p>この度、村上市子ども・子育て支援会議において2年をかけ、「村上市子ども・子育て支援事業計画」が策定されました。</p> <p>子どもを生み育てるという希望をかなえ、全ての子どもが健やかに成長できる地域実現のための村上市独自の支援策についてお伺いします。</p>	市長職務代理者
2 4年前の東日本大震災の教訓について	<p>去る1月27日、28日の両日、宮城県仙台市、そして本市が災害時相互応援に関する協定を結んでいる多賀城市の両市へ、災害発生時・発生後の議会対応について視察をしてきました。</p> <p>その説明の中で、間もなく4年を経過する東日本大震災の大惨事について改めて深く胸に刻んできたところとあります。</p> <p>そこで本市の津波対応についてお伺いします。</p> <p>東日本大震災発生後、私の一般質問で津波避難タワーについて場所の調査等を進めるとの答弁をいただいて数年が過ぎていますが、これまでの取り組みについてお聞きいたします。</p> <p>村上市ハザードマップによる津波警報により災害が予想される場合、沿岸部の車イス・寝たきりの方など身体が不自由な方の避難はどうするのですか。</p> <p>沿岸部地域の津波対策についての要望への対応</p>	市長職務代理者

	は万全ですか。	
--	---------	--

[メモ]

一 般 質 問 通 告 書

質問議員(10番) 竹内喜代嗣

質問事項	質問要旨	答弁者
1 農協改革と地域医療について	<p>しんぶん赤旗日曜版の2月15日号に5県のJA中央会長が談話を寄せています。</p> <p>「安倍首相はTPP反対で国民が団結するのが怖いでしょう。だからTPP反対の先頭に立つ全中を切り離し農協を弱体化させたいんだ。」こう語るのは、JA宮城中央会の西川会長です。編集部取材に青森をはじめ宮城・富山・島根・香川の5県のJA中央会会長が、安倍政権の強引な農協改革にノーの声を上げています。全中の地域農協の指導・監査権を廃止し、全中を現在の農協法に基づく組織から一般社団法人に転換するとしています。まさに全中潰し。首相は中央会は単位農協の自由な活動を阻んでいると言いますが具体的根拠を示すことができません。「全中の指導が邪魔だと思ったことは1度もない」と語るのはJA島根中央会の萬代宣夫会長。「農協を弱体化させたいという狙いがまずあって、いろんな理屈は後から付けている」と言います。安倍首相の「農家の所得を増やすための改革」と言う発言にも怒ります。JA香川中央会の宮城会長は、「日本農業混乱の大元は農産物価格の低下です。」「輸入自由化の拡大や米の価格決定を市場任せにしてきた結果だ」と指摘。農家の所得が下がった最大の責任は自民党農政にあります。しかも政府自民党はTPP交渉で、米国産米輸入を拡大しようとしています。</p> <p>米など重要5品目を絶対守ると公約し、国会決議も上げたにもかかわらずです。JA青森中央会の岡山会長は、「何でも米国の圧力に屈してい</p>	市長職務代理者

のか」と憤ります。

利益が少なく営利企業が撤退する地方でも、ガソリンスタンドや生鮮食料品店を営業するなど重要な役割を担っている農協。前出のJA宮城中央会の石川会長は訴えます。

「地域の助け合いの要となっている農協が弱くなれば地方はますます元気を失う。政府の言う地方創生は、いったい何なのか、政府は農業を成長産業として位置づけています。しかし農協改革がどうして成長戦略と結びつくのか全く理解できません。政府は農業や農村の実情をよく理解していないのではないかと思います。TPP交渉についてこれまでの選挙で何度も、米など重要5品目を絶対に守ると公約してきました。なのに、米国産米の輸入拡大しようとしている。米価はこの2年間で1俵当たり平均5千円も暴落しました。米の輸入が拡大されればさらに米価は下がる。今の政府は何でも米国の圧力に屈して良いのでしょうか。今回の農協改革は、全中をはじめとする農協の解体を目指しているようにしか思えません。農協を解体することで米国と日本の銀行や保険業界は、巨額の農協マネーを自分たちのもうけの場にしようとするのでしょうか。これでは郵政改革と同じですよ。」

市長職務代理者は、いかがお考えか見解を伺います。

農家の経営を安定させるため、飼料米の地産地消の取り組みに市としても支援をすべきではないかと考えますがいかがですか。

安倍総理のブレーンが、「なぜ農協が病院まで経営するのか」と批判されているようです。しかし村上市の現状は、県立瀬波病院の廃止後、厚生連瀬波病院として厚生連により運営されており、産科や整形外科の医師のいない県立坂町病院を補完しているのが厚生連村上総合病院です。

農協の病院が果たしている役割は、非常に大き

<p>2 村上総合病院の新設 移転について</p>	<p>いと考えますが見解を伺います。</p> <p>昨年3月の厚生連関係者への説明で必要なインフラ整備に係る概算費用を「駅西移転は1500万円、山辺里は6億円」との説明が、今では、駅西移転と周辺開発で90億円になる計画という。事実と違う説明をなぜ議会に行うのですか。</p> <p>事実と違う説明を市長と理事者がなぜ行って良いのか。根拠を示していただきたい。</p> <p>厚生連関係者は、駅西移転は、想定外だったようです。</p> <p>移転場所が決まらないから計画を決められないと語っています。駅西以外の移転地を再検討すべきではないですか。</p>	<p>市長職務 代理者</p>
-------------------------------	--	---------------------

[メモ]

一般質問通告書

質問議員(1番) 渡辺 昌

質問事項	質問要旨	答弁者
1 市職員の人材育成について	<p>少子高齢化など急激な社会情勢の変化の中で、市民から要望される行政サービスの多様化・複雑化する課題などに対して、市長を補佐し市政の実務を担う市職員の人材育成は不可欠であることから、次の点について伺います。</p> <p>人事考課制度は人材育成と大きく関わるものと思いますが、今後導入される制度は人材育成を図る方向性を持った内容となっていますか。</p> <p>職員全体に成果をもたらす研修の在り方や、積極的にスキルアップを希望する職員への対応など、研修制度の充実や見直しを図る考えはありませんか。</p> <p>職員研修などの他に、職員の意識改革のための庁内の具体的な取り組みなどはありますか。</p>	市長職務代理者
2 支所の職員体制について	<p>今後、さらに支所の職員数が削減される計画となっています。職員一人ひとりや支所全体の業務量に基づく計画でなければ、住民サービスの低下につながるものと思います。それぞれの支所の業務量の把握は十分になされていますか。</p>	市長職務代理者
3 観光振興について	<p>北陸新幹線の開業により、本市をはじめ下越地方の観光業への影響が懸念されることから、市観光協会では大きな危機感を持っています。</p> <p>本市は県内でも比較的観光資源に恵まれた地域と思いますが、それらが上手く活用されていない印象を受けます。将来の日沿道開通も見据え、市と観光協会が一体となり、観光客の視点で観光資源を見直し、観光戦略を練ることが必要ではないですか。</p>	市長職務代理者

[メモ]

一般質問通告書

質問議員(3番) 板垣千代子

質問事項	質問要旨	答弁者
1 防災士の育成について	<p>昨年の7月に防災士の講習が始まり、村上市民が50人、他市から29人の方が受講されましたが、防災士の試験に合格された方は何人いましたか。</p> <p>この講習は5年間続けるとのことですが、前回は女性の受講者が少なく思えました。</p> <p>これからは女性の方たちにも多く参加をしていただきたいと考えていますが、市ではこれから、どのように実施していくのか伺います。</p>	市長職務代理者
2 村上市の孤独死の現状について	<p>かつて日本では、自宅で死を迎えることは、家族に見守られて旅立つ幸せな死の代名詞でありました。</p> <p>しかし、近年の生活様式の変化に伴い、社会の最小単位である家族が少数で構成されることが増えてきています。</p> <p>また近隣とのつながりも疎遠化し、自宅で亡くなるということが必ずしも家族に見守られて幸せに旅立つことを意味しなくなってきました。</p> <p>孤独死は高齢者だけの問題ではなく、30代4代にもあり社会問題になっています。</p> <p>市ではこのような現状をどのように考えているか伺います。</p>	市長職務代理者

[メモ]

一般質問通告書

質問議員(4番) 鈴木いせ子

質問事項	質問要旨	答弁者
1 減収に苦しむ農業対策について	<p>農林水産省は、米価下落の中で営農を継続していくために、農地中間管理機構による担い手への農地集積・集約化の着実な推進と併せて稲作産地の自主的な取り組みにより、需要に応じた生産販売が行われる環境整備と稲作農業の体質強化を図るとしていますが、下記について伺います。</p> <p>平成27年産米の村上市への生産目標の配分数量は少なくなったようですが、その数量と理由をお聞きします。</p> <p>国は、平成26年度補正予算で「稲作農業の体質強化緊急対策」として、200億円を盛り込んでいますが、市はどのように対応し、どのくらいの申し込みがあったのですか。</p> <p>12月定例会の私の一般質問で、生産調整水田における主食米以外の生産物に対し反あたり2千円の市単独助成では、他と比べて大幅に少ないので新年度予算での増額をお願いしましたが、反映されたのですか。</p> <p>村上市農業再生協議会では、農家の減収と担い手の経営安定化および農地集約化のために地代(小作料)の減額についての検討に入っていますが、どこまで進んでいるのですか。</p>	市長職務代理者
2 救急搬送業務の現状について	<p>近年、救急車の出動が増加傾向にありますが、現状について伺います。</p> <p>過去2年間の救急車の出動件数について。搬送される近隣の病院はどこが多いのですか。出動件数の増加原因は何ですか。村上市消防本部管内でのドクターヘリの活動状</p>	市長職務代理者

<p>3 高速道路の整備状況と道の駅の整備計画について</p>	<p>況はどのようになっていますか。</p> <p>朝日まほろばICからあつみ温泉IC間の計画は進んでいるのですか。</p> <p>道の駅朝日と朝日みどりの里の整備計画について伺います。</p> <p>山北地区の道の駅の整備計画について伺います。</p>	<p>市長職務 代理者</p>
---------------------------------	---	---------------------

[メモ]

一般質問通告書

質問議員(18番) 滝沢武司

質問事項	質問要旨	答弁者
1 地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正と今後の市教育委員会の在り方について	<p>「地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律」が、昨年6月20日に公布され、今年4月1日から施行されることによって新たな市教育委員会の組織や運営が行われることとなります。</p> <p>約60年間続いてきたこれまでの市教育委員会が、どのような組織になり、どのように運営されるのか、そのポイントとなる主な事項を完結にご説明ください。</p> <p>4月1日から施行される市教育委員会の組織は、これまでと、どのように変わるようになるのか、その概要を伺います。</p> <p>今後の市教育委員会の責任体制や協議内容は、どのように変更されることとなりますか。</p> <p>これまでの市長と教育長との関わりはどのように変わることとなりますか。</p> <p>文部科学省の資料によれば、これまでの地方教育行政の組織及び運営に関する法律を改正する理由やこれまでの教育委員会の課題として「教育委員会の委員長と教育長の責任が不明確」「教育委員会の審議の形骸化」などが挙げられていますが、これまでの経過などを振り返って、市教育委員会として指摘される同じような課題や問題点を持っていたと考えられているのか伺います。</p> <p>これまで行われてきた市教育委員会に関わる当市議会の審議や議決は、どのように変わることとなりますか。</p> <p>4月から施行される改正法での今後の市教育委員会の在り方や運営等について、どのように市民</p>	市長職務代理者 教育長

<p>2 市職員の定数について</p>	<p>への理解や説明を行おうと考えているか伺います。</p> <p>先の12月定例会で「定数条例」上の職員定数と現員数との大きな違いを示しながら、現定数条例に不備はないのか、と質問しましたが、今定例会でも「定数条例の一部を改正する条例」の提案は見られません。なぜ定数条例を改正する必要がないと判断しているのか、再度、説明と今後の対応を伺います。</p>	<p>市長職務 代理者</p>
<p>[メモ]</p>		

一般質問通告書

質問議員(8番) 小杉和也

質問事項	質問要旨	答弁者
1 食育について	平成26年度、文部科学省委託事業であるスーパー食育スクール事業は、全国で42校が指定され、新潟県で唯一の指定を受けた村上小学校では「学習意欲の向上を目指す 食に関する指導の在り方」という研究主題で取り組んできましたが、1年間の研究の成果はどうでしたか。また、この委託事業を今後の村上市の教育にどう活かしていくのですか。	教育長
2 学校給食調理場の整備について	<p>学校給食は1889年(明治22年)に現山形県鶴岡市の私立小学校が無料で食事を配ったのが起源とされ、成長期にある児童生徒の心身の健全な発達のため、栄養バランスのとれた豊かな食事を提供することにより、健康の増進、体位の向上を図ることはもちろんですが、食に関する正しい知識や望ましい食習慣を身に付けさせること、食文化への理解など、さまざまな教育的意義があります。</p> <p>平成20年の学校給食法改正で、学校給食衛生管理基準が法に位置付けられたことから、施設の点検を行い、その実態把握に努め、衛生管理上適正を欠く場合は速やかに改善措置を図ることが求められています。</p> <p>児童生徒へ安心・安全な給食を提供する市の学校給食調理場は、14校が自校式、5か所(14校分)が共同調理を行っていますが、学校給食施設の設備は整っていますか。また点検の体制はどうなっていますか。</p>	教育長
3 瀬波温泉の環境整備について	温泉は日本書紀にも記述があり、信仰の対象や医学的な活用、娯楽的要素など、幅広く古くから日本	市長職務代理者

人に親しまれてきました。

今年6月23日に村上市瀬波温泉を会場に日本温泉協会が主催する「平成27年度日本温泉協会会員総会」が新潟県で初めて開催されます。日本温泉協会は「温泉についての研究及び温泉知識の普及に努め、並びに温泉資源の保護、温泉利用施設の改善及び温泉利用の適正化を図り、もって国民保健の増進と観光資源の活用に寄与すること」を目的としていますが、温泉に携わる多くの会員の方が瀬波温泉を訪れることと思います。

そこで伺いますが、入湯税は環境衛生施設、鉱泉源の保護管理施設および消防施設その他消防活動に必要な施設の整備ならびに観光の振興および観光施設の整備に要する費用に充てることを目的として入湯客に課せられている地方税ですが、瀬波温泉は村上市の誇れる観光資源でありますので、入湯税を活用した整備など、市ではどのように考えていますか。

村上市の観光まちづくりのために、瀬波温泉の環境を整備して、さらに有効に活用していくことが必要と考えますが、今後はどのような支援を行っていくのですか。

[メモ]

一 般 質 問 通 告 書

質問議員(21番) 相馬エイ

質問事項	質問要旨	答弁者
1 地域医療に対する市の責任について	<p>安心・安全な地域医療がなければ地域は崩壊し、住み続けられないこととなります。行政が医療にどう責任を持つのか、地域医療を守るのは行政の責任です。当圏域の医師不足をどうとらえ、特に整形外科医師不足を喫緊の課題と認識していますか。</p>	市長職務代理者
2 岩船沖洋上風力発電について	<p>市民は、洋上風力発電設備設置による生活への影響、景観、自然環境への影響など多くの不安、疑問を持っています。</p> <p>事業者が行う環境アセスメントの結果をそのまま受け入れるのですか。</p> <p>市独自の判断は、どのようにされるのでしょうか。</p>	市長職務代理者

[メモ]

